

阪神電車防災通信 No.13

～自然災害に強い沿線づくりを目指して～



しごと体感ゼミナール

「阪神電車の仕事を学んでみよう！」

にて、

命を守る2つの約束

を紹介

阪神電気鉄道株式会社では、2026年9月5日（土）、次世代を担う子どもたちの育成に貢献すべく、尼崎市内在住の小学生を対象としたプログラム『しごと体感ゼミナール：阪神電車の仕事を学んでみよう！』を開催しました。

鉄道事業はお客様の安全を最優先事項としていること、災害は予期せぬ時に発生するものであることをお伝えするとともに、阪神電車はハード（設備）とソフト（訓練）の両面から、有事の際の迅速な救護・避難誘導に備えていることをお伝えしました。

今回のゼミナールでは、参加した親子の皆様へ「命を守る2つの約束」をお伝えしました。

◆電車乗車中や駅で地震が発生した際には、乗務員や駅係員の指示に従って落ち着いて行動してください。

◆危険を感じたら、「非常通報ボタン」を押してください。

これらの具体的な行動を通じて、自らの命を守る、そして周囲の人々の命を守る大切さを深く学んでいただきました。

阪神電気鉄道株式会社は、今後も沿線の皆様と緊密に連携し、互いに助け合いながら「自然災害に負けない、強くしなやかな街づくり・沿線づくり」を推進してまいります。地域社会の安全と安心に貢献するため、防災・減災への取り組みを一層強化してまいります。

これまでの「阪神電車防災通信」はこちらよりご覧ください👉

<https://hanshin.box.com/s/fb0itmffcrrz00ph9h40ida3oufkp5jt>



阪神 安全報告書 検索

こちらからご覧ください。👉

<https://www.hanshin.co.jp/safety/report/>

